

# 火花

## 妻と二人、守る会でがんばります

長岡 靖明さん

日本の労働組合の中で、もっとも眞剣に闘っている三池の皆さん、本当にさうです。

苦労さまです。私も二年前に「まなぶ」

による三池交流に参加しましたが、いつも心の中に思ひ出されるのは二十周年記念祭のあの日の感激とそのとき流した涙です。

二泊三日間の三池に学ぶ交流で得た決意と運動の正しさのみが、

妻も参加する気になってくれました。

したが、かねてからの願いが実りなったら、参加させてもらいます。

妻も参加する気になつてくれます。

私が来年はまだ一人この北秋田郡から参加させて学ぼしてもらいたいと思います。

(長岡さんの住所は「秋田県秋田郡鷹巣町舟見町」です)

かになつてしまふのが三十四年十一月三十日退社。すでに退った百三十万円の金ものこりわずか、おや子七人のくらうのれんそく。「みいけ」(機関紙のこと)を

見ました。これに昭和三十八年十

月九日の村上さんうんぬんとあ

り、いかにもおじいさんの方のようですね。

さん、不幸はもう、自分が自分を

その不幸の人を見たておじいか

が、三井三池の坑内の大へんさう

では、もう、私のこのつたないべ

な不運な恵みをしたで有りましたよ

が、三井三池の坑内の大へんさう

では、もう、私のこのつたないべ

な不運な恵みをしたで有りましたよ